

第4回 One サンゴ 浦添・美ら海「さんごの森」プロジェクト ～未来に繋げよう!地域の宝を～ In カーミージー



豊かな海・未来願い 企業協賛でサンゴ苗植付ける!

第4回目の「One サンゴ」PJ 事業が始まり、16日カーミージー近くの浅瀬で、新たに35本の苗が植えつけられました(右写真)。PJ 開始から5年。昨年は新型コロナの影響で中止となったが、初めて地域内の企業支援を受けての再開。新たなステージで継続再開できました。浦添市、浦添市教育委員会の後援、港川小学校との連携での参加対象者が広がったのも大きな特徴です。参加の子どもたちも大喜びで、久しぶりにカーミージーのイノーに歓声が響きました。安全・救急対策や事業運営などにも、地域包括支援センターや学校 PT A、浦添市社会福祉協議会、消防・警察署など多くの機関から協力と支援が行われました。(上写真=協賛各社代表と共に植付参加者が集い、笑顔で新たなスタートを飾りました)



(下段に続く)

Minatogawa
みなとがわ

発行/港川自治会(公民館)〒901-2134浦添市港川三二六番地
090-3745-9651(総機) 090-3724-4925(編集)

港川自治会だより

会員募集

22年8月
第358号

環境問題を学ぶ

ワンサンゴプロジェクトの一環として、24日公民館とカーミージー近くの浜辺を会場に、サンゴ死滅などにも関わる環境問題の学習会が行われました(写真)。講師は「しかたに自然案内」の鹿谷法一・麻夕先生。世界的に大きな問題となっている「海洋ごみ」の現状、浜辺でのマイクロプラスチックごみのサンプリング採取、調査方法等を学習。生活の中で今後のカーボンゼロ社会実現



8月13日は苗作り体験

「OneサンゴPJ協賛・協力団体」◆協賛社(順不同)ゆがふホールディングス、あんしん、沖縄ふそう自動車、座波商会、拓琉金属、琉球飼料◆特別協力 沖縄開発、地域包括支援センター、中学校区CSW、創美



順調に生育!
5年前植えたサンゴ。産卵も期待!

ーに向け、活動実践を目指すのが狙い。
今回の学習では、港小学出身者含む5人首里高校生グループがオブザーバーで参加、2日間行動を共にしました。港川自治会の活動を報道で知り急きよ参加を決め、「夏休みの学習課題として地域における環境問題への取り組みをグループでまとめたい」と意欲を見せていました。

空手 三線でも躍動!

県立武道館で行われた「第34回全沖縄少年少女空手選手権大会」(10日タイムス主催)に、大信館道場のメンバーとして公民館の小・中学生も参加。大舞台の中でメダル獲得者も続出するなど活躍しました。

また、琉球古典音楽安富祖流弦声会のコンクールでは小学生4人が奨励賞、優秀賞に合格。おめでとう!

旧盆子供エイサー

7日(日)午後6時から予定
子どもたちは3年ぶりの実施に意欲を燃やしています。コロナ感染が急拡大していることを考慮して、各会場での演奏も例年より人数を縮小し、寄付のお願いなども控える予定。区民の皆さん、マスク着用など感染対策を取りながら楽しんでもらえればと思います。演奏場所、時間以下の通り(移動で多少の時間変動有り)
上地域 午後6時から
宮城善一さん方駐車場
下地域 午後6時45分より
嘉陽家うかみ屋前
午後7時30分から